

町屋地域の
まちづくり

防災や地域環境改善のため 空地の公的利用のあり方は…？



☆町屋8丁目都住跡地・2, 500㎡

住宅・公園・防災機能強化など…あるべきまちの将来像を区民参加で

住宅の耐震化にしても、公園など快適な都市空間を作るなどまちづくりを進める上で公共的用地がどうしても必要です。

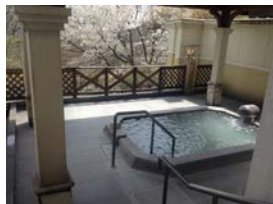
荒川区は、狭い土地と人口密集地域だけに、公有地の確保はなかなか大変です。

一方地域内では目に付く空き地を少なくありません。町屋地域の場合老朽家屋の解体の後に、建売住宅（かなり密集した）の建設が目立ちます。住宅も必要でしょうが、防災上公園や区民福祉施設などの確保も必要です。また、熊本地震を見ても、

グリーンパル那須（築34年）… 今後のあり方を考える

先日、福祉・区民委員会で、ビューホテルに貸し付けているグリーンパル那須を視察しました。

区は、あと5年すると温泉権の更新（10年間で3780万円）もあり築後34年を経過しているため、老朽化に伴うメンテナンス費用の増加などもあって運営のあり方について再検討する時期に来ているとしています。しかし、建物についてはまだ耐用年数はかなりあるはずですが、区民利用率が減っているといいますが、年間7000人近く利用しています。これまでも露天風呂（下右）など設備改善をした経緯もあります。良く区民の声を聞いた対応が必要です。



木造密集地域の改善のために建て替え、住み替え用の公的住宅の確保も緊急に必要です。

例えば、町屋8丁目都営住宅跡地の2, 500㎡の都有地ですが、公園や密集市街地整備事業促進のため公的住宅など検討しても良いのではないのでしょうか。区民の声も良く聞きながら、積極的な対応が求められます。



☆千代の湯跡地…民有地です…

横山幸次

日本共産党荒川区議会議員団

区政報告
ニュース

No. 615

2016年5月15日
発行 日本共産党区議団
TEL3802-4627
fax3806-9246
メール arajcp@tcn-cat
v.ne.jp
☆町屋相談室
荒川区町屋5-3-5
TEL3895-0504
メール yoko1951@aol.jp

横山幸次区議のホームページ・ブログ・ツイッターをご覧ください。横山幸次で検索して下さい。

裏面 熊本地震被災者支援、都営住宅募集など…

定例法律相談会
6月6日(月)
午後6時～8時
横山区議事務所

弁護士と横山区議が相談をお受けします。秘密は厳守します。お急ぎの場合は、北千住法律事務所の相談日などご紹介します。

生活相談は、随時受付しています。
TEL&FAX 3895-0504
不在時は、留守電へ、後で連絡します。
区役所控室 3802-4627

まちの話題あれこれ 旧町屋保育園跡地に私立「友の季ひまわり幼稚園」 来年4月開園に向けて建設工事が急ピッチです

長く親しまれた区立町屋保育園がなくなり、更地になってしましたが、来年4月開園に向けて私立「友の季ひまわり幼稚園」（北区学校法人丸島学園）の建設工事が急ピッチです。現在は基礎工事ですが、もうすぐ姿を現すはずですが、11月頃私立幼稚園の募集があります。荒川区では、待機児童問題解決のために保育園の増設が大きな課題ですが、幼稚園の不足も深刻です。多くの幼稚園児が区外の幼稚園に通っているのです。ひまわり幼稚園の

定員は、満3歳児10人、3歳児55人、4歳児55人、5歳児55人と区のホームページに出ています。具体的にはこれからですが、よりよい子育て環境整備に貢献し、地域で愛される幼稚園になって欲しいと思います。

横山幸次



長引く熊本地震…(千数百回の余震) 救援復興・急がれる被災者の生活支援



区役所、区民事務所などの募金箱にも189万6,200円余りが…

荒川区が送った支援物資

毛布	1,680枚
トイレトペーパー	1,500個
子ども用おむつ	2,075枚
大人用おむつ	532枚
石けん	3,060個
ウエットティッシュ	84本
水500ミリペット	4,176本

熊本地震は、甚大な被害をもたらし、長引く避難生活を余儀なくされた方も多数おられます。引き続き救援と復興への支援強化が必要です。とりわけ仮設住宅はじめ被災者への生活支援が緊急課題です。

荒川区は、物資支援(4月18日・19日 左表の物資)、建物の応急危険度判定職員2名の派遣(4月22日・26日)、罹災証明発行支援業務に携わる職員を3名、熊本市(5月10日・17日)に派遣。

4月22日には、熊本県東京事務所長へ区として義援金100万円を届けました。荒川区議会も議員拠出で30万円を熊本県に振り込みました。また、区役所などに置いた募金箱には区民のみなさんから189万6200円(6日現在)が寄せられ、日本赤十字に送っています。

日本共産党荒川地区委員会



区立3特養ホームの指定管理者公募実施

荒川区は、区立特別養護ホーム3施設について、事業者(指定管理者)の公募を行っています。グリーンハイム(聖風会・28年目)、サンハイム(上宮会・21年目)、花の木ハイム(上智事業団・17目)とそれぞれ荒川で長年区民の介護と生活を担ってきています。公募には、現在の3事業者の他に「湖山医療福祉グループ」がそれぞれ3施設全てに応募するようです(締切13日)。このグループは、

2回まで継続更新できるように改定されました。この規定は、今回の公募から適用されます。

継続更新の規定は①介護、高齢者、障がい者施設、保育施設は2回②その他施設1回

傘下に26法人を抱え全国展開しています。指定管理者制度でも安定したサービス提供を行うことが区の責任です。今回の選定にあたって、利用者の声を聞いて、安定したサービスを継続して提供できるようにしなければなりません。

☆指定期間は5年とし、毎年実績評価を行います。また、運営が適切であれば公募なしで、継続更新も1回可能でしたが、今回から、

区立3特養ホームの指定管理者公募実施

荒川区は、区立特別養護ホーム3施設について、事業者(指定管理者)の公募を行っています。グリーンハイム(聖風会・28年目)、サンハイム(上宮会・21年目)、花の木ハイム(上智事業団・17目)とそれぞれ荒川で長年区民の介護と生活を担ってきています。公募には、現在の3事業者の他に「湖山医療福祉グループ」がそれぞれ3施設全てに応募するようです(締切13日)。このグループは、

・区議団の募金活動でも28万2224円集まり、中央委員会を通して被災自治体に直接届けました。日本共産党に寄せられた救援募金は、6日現在で8181万1025円で被災自治体、被災団体への義援金7600万円、救援物資の購入や輸送費用に400万円余です。日本共産党は、お預かりした募金全額を被災者の救援にあてます。

有感地震の回数	震度	回数
9日午後6時現在 (熊本・大分県中心)	7	2
	6強	2
	6弱	3
	5強	4
	5弱	7
	4	86
	1~3	1247
4月14日2時~の総計		1351

被害状況(熊本県)	人数
死者	49人
関連死疑い	18人
行方不明	1人
負傷者	1648人
避難者	1万1990人
住宅被害	6万9986棟

*9日午後4時30分現在、熊本県の発表をもとに作成。

現在も地震の回数は増え続けています

戦争法廃止…2000万署名にご協力を 全国1200万人(5/3現在)の署名が集まっています

戦争させない・9条壊すな!総がかり実行委員会は、戦争法廃止に向け6月末をめざし引き続き2000万をめざして署名の取り組みを呼びかけています。

請願事項は、①戦争法である「平和安全保障関連法」をすみやかに廃止してください②立憲主義の原則を堅持し、憲法9条を守り、いかしてください…です。

署名用紙は、総がかり実行委員会のホームページ (<http://sogakari.com>) からダウンロードできます。また横山幸次区議事務所にも置いてありますのでお問い合わせ下さい。

また署名用紙の投函ポストを横山事務所に設置しました。

みなさんの引き続きご協力をお願いします。



都営住宅の募集が始まっています

申込書 配布期間 5月9日(月)~17日(火)

申込書 受付期間 5月20日(金) 渋谷郵便局必着

☆区内募集分(全体は、)

一般住宅 1~2人世帯 町屋8丁目7戸、西尾久8丁目第二1戸、東日暮里1丁目5戸、町屋6丁目第二2戸、西尾久4丁目2戸

2人以上世帯 東日暮里1丁目1戸、町屋5丁目第二1戸、南千住4丁目2戸、町屋6丁目第二1戸

3人以上 町屋6丁目1戸

4人以上 町屋6丁目1戸

改良住宅 2人以上 町屋7丁目1戸、町屋7丁目、仲道5戸

再開発住宅 2人以上 南千住8丁目第二2戸、南千住8丁目第三3戸

3人以上 南千住8丁目第四1戸、南千住8丁目第五1戸

5人以上 南千住八丁目第二2戸

10年定期使用 (若年ファミリー向)

2人以上 南千住4丁目1戸、南千住8丁目第四1戸、南千住8丁目第二1戸、町屋5丁目第三1戸

3人以上 南千住4丁目第三1戸

ファミリー向2人以上 西尾久8丁目1戸、南千住4丁目1戸

※申込書の書き方などお手伝いします。